## 被承認者指定

承認者と被承認者が違う部門に所属する場合、被承認者を承認者の所属部門に指定します。



## ① 承認者情報

承認者の所属部門と役職を設定して、「被承認者検索」ボタンを押しますと、被承認者が一覧表示されます。

上図例の場合、管理部部長の被承認者は下記の4名になります。

- i. 管理部部長織田信長(自己承認)
- ii. 管理部次長豐臣秀吉(自部門承認)
- iii. 総務課課長徳川家康(被承認者指定の他部門承認)
- iv. 人事課課長明智光秀(被承認者指定の他部門承認)

承認画面にて下記のように表示されます。徳川家康と明智光秀が管理部に所属しないが管理部の承認画面に表示されます。



「被承認者から解除」ボタンは、他部門の被承認者指定されている被承認者に対して、解除することができます。その場合、有効基準日から解除されることになります。解除される前の設定は履歴として保存されます。

## ② 対象者情報

対象者の部門を設定して「対象者検索」ボタンを押しますと、指定部門に所属する部員の承認設定状況が一覧表示されます。

総務課課長徳川家康の第一承認者は管理部の部長です。(被承認者指定により)

総務課スタッフ上杉景勝の第一承認者は総務課の課長です。(自部門承認) 総務課スタッフ上杉謙信の第一承認者は総務課の課長です。(自部門承認)

総務課スタッフ武田信玄の第一承認者は総務課の課長です。(自部門承認) 総務課スタッフ武田信玄の第一承認者は総務課の課長です。(自部門承認) 総務課スタッフ前田利家の第一承認者は総務課の課長です。(自部門承認)

総務課スタッフ石田三成の第一承認者は総務課の課長です。(自部門承認)

例の場合、徳川家康が総務課の課長であり、総務課の第一承認者です、自分自身の第一承認者が管理部の部長に指定されているため、 自分自身への承認ができなくなります。下図、徳川家康が自分の被承認者を検索する場合の結果になります。



被承認者を選択して、「被承認者に追加」ボタンを押しますと、対象者の承認者が画面上部の承認者情報の部門の役職に指定されます。 既に他部門に指定されている場合、まず解除してから、別の部門に指定してください。